

-----12月8日-----

※ 今週のアウトルック (12/8~12/12)

先週、特に後半は、米国雇用統計などの好結果を受けて、大きく円安が進みました。週初めこそ、利益確定などから円高に進む場面もありましたが、特に米国雇用統計発表後は、ドル高、円安が急ピッチで進んでいます。

今週は急ピッチで進んだドル高円安の修正、利益確定売りなどによる戻りがどこで入るか、がポイントとなりそうですが、クリスマス休暇を目前に控えているだけに、どのタイミングでどの程度の戻りになるのか、判断が難しいところだと思います。

また、もう一段ドル高円安が進んでから修正というシナリオも想定できるため、決め付けは禁物かもしれません。

先週ドル円は、週初にある程度調整する場面があったものの、週末には米国雇用統計の好結果を受けて、大きくドル高円安が進みました。

今週は、週初はこの流れをある程度引き継ぐものと思われそうですが、その後どの段階で調整が入るのか、それとも一気にある程度行き着くところまで行ってしまうのか、判断が難しいところだと思います。

いずれにしてもクリスマス休暇前の利益確定売りが、いつ入ってもおかしくない時期なので、その規模とタイミングに目が離せない週となりそうです。

ドル円の予想レンジは118円から125円です。

ユーロドルはじりじりと下値を下げ、1.23付を割り込んできています。状況的には、少なくとも一度1.2付近まで下落する可能性が高まったように思います。

ユーロ円は円安の影響が強く、150円到達を目前にしていますが、いつ調整してもおかしくない状況には違いありません。

ユーロ円の予想レンジは143円から155円です。

ポンドドルも1.56を割ってきています。こちらも1.5付近までの下落は、避けられないかもしれません。

ポンド円の高値も限界に近いことは確かなのですが、円安の強い追い風に乗せられている印象が強いです。

いつ大きく調整してもおかしくない状況にあることは確かだと思います。

ポンド円の予想レンジは182円から195円です。

今週は、大方の予想を裏切って、クリスマス休暇前の利益確定売りから一気に急落する可能性も想定しておく必要があるように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。